長野県大町岳陽高等学校　　学校歳時記

令和８年１０月１５日（木）～１６日（金）学究科研修「星の教室」

【星の教室】



10月15日（木）～10月16日（金）に1泊2日で1・2年学究科の希望者21名が、東京大学木曽観測所のプログラム「星の教室」に参加しました。本校がこのプログラムに参加するのは初めてです。

天文学の研究者である講師の先生や大学生の先生方4名の指導のもと、「宇宙の年齢を求める」ことを最終目標に、4つのグループに分かれて実習に取り組みました。視差を利用した距離の測定から銀河までの距離の計算へと段階的に学び、最後に自分たちが導き出した答えと、そこに至るまでの考え方を発表しました。

また、観測所の方に天文台のシュミット式望遠鏡を案内していただき、ボランティアの方の協力のもと、望遠鏡を使って昼間は太陽の黒点や金星、夜は木星やアンドロメダ銀河を観察しました。木曽の美しい星空を仲間と見上げる、貴重な体験にもなりました。

生徒からは、「夜遅くまでグループで諦めずに答えを求め続けたのは初めてで、大変だったけれど、気づいたら夢中になっていた。粘り強く考える力があるのだと自信になった」、「必死に考えること自体が楽しいことだと思うことができました」といった感想が寄せられました。





